

委員会報告

2014～2015年度

No.1

第3回

委員会名	第61回年次大会委員会
委員長名	L 大石誠

開催日時	2014年 10月 14日 火曜日 15時 45分～17時 00分			
開催場所	キャビネット事務局 小会議室			
出席者	○ 塩月地区ガバナー	近藤第1副地区ガバナー		村木第2副地区ガバナー
	○ L 大石誠 委員長	L 渋川嘉秋 副委員長	○	L 湯田啓一 副委員長
	○ L 片岡洋乃 副委員長	○ L 山本康弘 副委員長		L 小柳洋 委員
	L 村田裕史 委員	○ L 川名嘉正 委員		
	出席オブザーバー			
	○ L 梶原正和 CAB幹事	○ L 増田正明CAB事務局長	○	L 桂太郎CAB副事務局長
	○ L 伊賀保夫 CAB副幹事	○ L 中村安次 CAB副幹事		
次第	司会・進行 副委員長 L 湯田啓一			
	1 開会挨拶	副委員長 L 湯田啓一		
	2 委員長挨拶	L 大石誠		
	3 ガバナー挨拶	塩月藤太郎		
	4 出席者紹介			
	5 報告事項	キャビネット幹事 L 梶原正和		
	6 議事 下記議題による			
	6 閉会挨拶	L 川名嘉正		
議題	審議経過事項の概要			
	1 年次大会運営部会の編成と構成について			
	イ - 編成について			
	ロ - 構成について			
	2 第1回正副部会長会議の開催日について			
	3 広報活動担当者について			
	4 その他			
次回開催日時 場所	2014年 11月 11日 火曜日 15時 45分～17時 30分			

作成者

L 山本康弘

議題	審議経過事項の概要
※ L大石委員長挨拶	<p>年次大会の準備、打ち合わせ段階ではキャビネット幹事団との連携が重要となる。</p> <p>当委員会とキャビネットが力を合わせて、今期の集大成となる第61回年次大会を成功に導いて頂きたい。</p>
※ 塩月藤太郎ガバナー挨拶	<p>10月13日東京田無LCチャーターナイト30周年へのご参加に感謝申し上げる。</p> <p>第61回年次大会を有意義な大会とするために、L大石委員長率いる当委員会の尽力をお願いしたい。</p>
※ L 梶原正和キャビネット幹事より	<p>年次大会の準備では手順に添った準備が肝要となる。まずは第2回キャビネット会議の審議内容や12月末までに発送する印刷物の決定などが優先課題となる。</p>
1 年次大会運営部会の編成と構成について	
イ 編成について	
① 運営部会は以下9委員会で承認された。	<p>1- 会場 2- 式典 3- 登録 4- 記録 5- 映像 6- アワード 7- 接待 8- 救急 9- 晩餐</p> <p>※従前の記録部会が昨年度は記録、映像の2部会体制となり運営が円滑化したため今期も同様の構成とした。</p>
ロ 構成について	
① 部会長はL大石委員長より人選の背景並びに候補者の内諾済みである事などについて説明がなされ、L大石委員長案が承認された。	
② 副部会長については、10月27日(月)までに部会長、幹事団、委員会よりそれぞれ1名を推薦し、L増田正明CAB事務局長とL湯田副委員長により推薦案をとりまとめて10月中に副部会長構成を決定する。	
③ 部会委員は各ゾーンより3名以上の推薦を依頼する。	
④ 当委員会並びに幹事団の部会担当者についてはL大石委員長案が承認された。	

第61回年次大会部会構成(案)

2014年9月30日現在

役職 部会名	部会長	副部会長			委員会	幹事団		委 員
会 場	今井文彦				湯田啓一	後藤 登	野坂貢一	
式 典		田中文太郎			山本康弘	中村安次	和崎健治	
登 錄	松浦辰吉				渋川嘉秋	増田正明	清水昭洋	
記 錄	向井忠義	桃沢 秀	赤尾嘉晃	木下知紀	村田裕央	後藤裕文		
映 像	佐原幸雄	矢田部満	伊藤雅行	太田正利	小柳 洋	桂 太郎	中井正力	
アワード	野々晴久	岩瀬 潔			湯田啓一 山本康弘	伊賀保夫	橋本秀一	
接 待	中村善子	本田慎一郎			川名喜正	高橋のり子	田中世根夫	
救 急	鈴木春男				渋川嘉秋	葛西智子		
晩 餐	伊賀則夫				片岡洋乃	野下浩世	中川正文	

※各正副部会長の推薦がありましたら、10月10日(金)迄にご連絡をお願いします。

連絡先:FAX 03-3479-1607 L大石 誠